三原ﾏﾂﾀﾞ販売㈱（ﾏﾂﾀﾞｵｰﾄｻﾞﾑ三原）

第68期　　環境経営レポート

（対象期間：2023年7月1日～2024年6月30日）

作成日 :2024年7月30日
更新日 :

経営理念

ﾏﾂﾀﾞｵｰﾄｻﾞﾑ三原はお客様の評価と

従業員の「自主性」と「創造性」で造られる会社です

環 境 方 針

自動車販売や整備を営む企業として事業活動により生ずる環境への負担を軽減するために「環境に優しい整備工場」を目指し経営理念に基づき継続的に取り組みます。

１．　環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。

２．　二酸化酸素排出量削減のため、石油系燃料・電気の使用量の削減に取り組みます。

３．　分別の徹底・ﾘｻｲｸﾙの推進に努め、廃棄物排出量を削減します。

４．　社内で使用する水量の削減により、総排出量の、削減に努めます。

５．　事務用品のｸﾞﾘｰﾝ購入を推進します。

６．　環境に配慮した車両又は用品の販売を促進します。

制定日：　2019年7月29日
改定日：

代表取締役社長　坂本　博美

□組織の概要

（１） 名称及び代表者名
三原マツダ販売株式会社
代表取締役　坂本　博美

（２） 所在地
723-0052
広島県三原市皆実2丁目2-8

（３） 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者　　池廣 邦一　　TEL0848-62-5265
担当者　　池廣 邦一　　FAX0848-63-5365

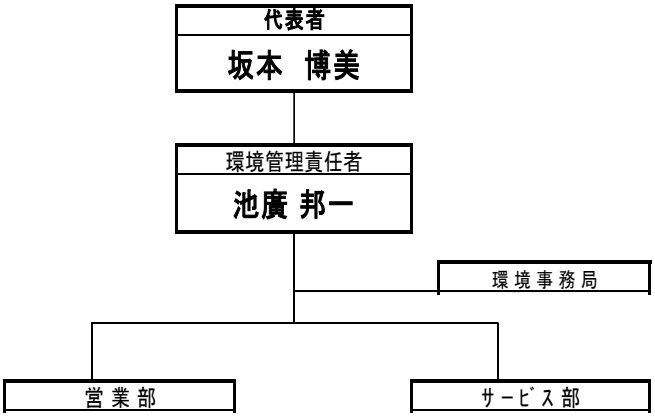
（４） 事業内容
自動車販売・整備及び保険業務

（５） 事業の規模（第68期／2023年7月～2024年6月）
自動車販売台数　　121台（新車68台、中古車53台）
整備入庫台数　　3107台
従業員　　13名
延べ床面積　　1,100㎡

（６） 事業年度　　7月～6月

□認証・登録の対象組織・活動（全組織・全活動）

登録事業者名：　　三原マツダ販売株式会社
活　　動：　　自動車販売・整備及び保険業務



	役割・責任・権限
代表者（社長）	・環境経営に関する統括責任 ・環境活動レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境活動レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局 ・環境目標、環境活動計画書原案の作成 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境活動レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）
部門長	・自部門における環境方針の周知 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□主な環境負荷の実績

（注）電力の二酸化炭素排出量換算値：出光興産令和5年度排出係数0.54kg-CO2/kWh（67期から使用）

項　目	単位	65期 (2020.7-2021.6)	66期 (2021.7-2022.6)	67期 (2022.7-2023.6)
二酸化炭素総排出量	kg-CO_2	55,114	41,404	35,349
廃棄物排出量		—	—	—
一般廃棄物排出量	kg	1,450	1,680	1,600
産業廃棄物排出量	kg	2,756	3,043	4,987
総排水量	m^3	268	256	167

68期 (2023.7-2024.6)	二酸化炭素総排出量	kg-CO2	33,157
	一般廃棄物排出量	kg	1,390
	産業廃棄物排出量	kg	4,174
	総排水量	m^3	191

（注1）二酸化炭素総排出量は、電力、自動車燃料、LPGによる二酸化炭素排出量の合計

□環境目標及びその実績

項　目 ＼ 年度		基準値 (66期) (2021.7-2022.6	68期 (2023.7-2024.6) （目標）	68期 (2023.7-2024.6) （実績）	69期 (2024.7-2025.6) （目標）	70期 (2025.7-2026.6) （目標）
電力による二酸化炭素削減	kg-CO2	13,883	13,606	16,821	13,467	13,328
	基準年比		98%	121%	97%	96%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO2	18,669	18,296	15,039	18,109	17,922
	基準年比		98%	124%	97%	96%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	32,552	31,902	31,860	31,576	31,250
			98%	102%	97%	96%
一般廃棄物の削減	kg	1,680	1,646	1,390	1,630	1,613
	基準年比		98%	121%	97%	96%
産業廃棄物の削減	kg	3,043	2,982	4,174	2,952	2,921
	基準年比		98%	73%	97%	96%
水道水の削減	m^3	256	251	191	248	246
	基準年比		98%	134%	97%	96%
点検パック（パックデメンテ）契約増加	件	89	93	153	94	96
	基準年比		104%	172%	106%	108%
リサイクルパーツ使用推進	件	58	60	61	61	63
	基準年比		104%	105%	106%	108%

（注1）化学物質は使用していない。

□環境活動計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容

数値目標:〇達成　×未達成

〇よくできた　△さらに取組が必要　×全くできなかった

取組計画	達成状況	次年度の取組	取組結果とその評価
電力による二酸化炭素削減			
数値目標	×	現状維持	活動はほぼ定着してるが環境目標が未達成。次年度はさらに意識をして取り組む。
・空調温度の適正化（冷房２８℃　暖房２０℃）	〇	継続	
・不要照明の消灯	〇	継続	
・使用していない部屋の空調管理	〇	継続	
・OA機器の省電力設定	〇	継続	
・空気圧縮機のエア洩れ点検	〇	継続	
自動車燃料による二酸化炭素削減			
数値目標	〇	現状維持	環境目標に対して達成。次年度はもっと強い意識を持って取り組む。
・アイドリングストップ	〇	継続	
・ｴｺ整備	△	継続	
一般廃棄物の削減			
数値目標	〇	現状維持	活動はほぼ定着したが、部品の提案により一般廃棄物が増えてたが目標達成。次年度も継続して取り組む。
・分別の徹底	〇	継続	
・シュレッダー廃紙のリサイクル化	〇	継続	
・帳票見直しによる印刷物の削減	〇	継続	
産業廃棄物の削減			
数値目標	×	現状維持	活動はほぼ定着したが、部品の提案により産業廃棄物が増え目標未達成。次年度も継続して取り組む。
・作業ミスによる廃棄量の削減	△	継続	
・３Ｓ活動の実施	〇	継続	
・リサイクル業者の開拓	〇	継続	
水道水の削減			
数値目標	〇	現状維持	節水に対しての意識が定着し目標数値に届いた。次年度も継続して取り組む。
・節水シールの貼り付けとポスター	〇	継続	
・ﾊﾞﾙﾌﾞの調整による水量と水圧の調	〇	継続	
点検パック（パックデメンテ）契約増加			
数値目標	〇	現状維持	お客様に積極的にお勧めしたが、環境目標を達成できなかった。今後も継続してﾊﾟｯｸﾃﾞﾒﾝﾃ加入者を増やしていく。
・顧客への推奨活動	〇	継続	
リサイクルパーツ使用推進			
数値目標	〇	現状維持	今後も継続してﾘｻｲｸﾙﾊﾟｰﾂ使用の提案・推奨を進めていく。
・顧客への推奨活動	〇	継続	

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

法　律　名	適　　用	遵守状況
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物（金属ｸｽﾞ、廃プラ、廃油等）	○
騒音規制法	切断機、空気圧縮機(3.7kWで対象外）、グラインダー（広島県条例）	○
フロン排出抑制法	業務用空調機 スポットクーラー	○
自動車リサイクル法	使用済自動車の適正処理（許認可、処理等）	○
消防法	危険物の保管（指定数量の１／５保管量で管理）	○
下水道法	2019年8月5日使用開始	○
水質汚濁防止法	油類流出事故時の対応	該当事例なし

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
また、関係当局よりの違反等の指摘や訴訟は、過去4年間ありませんでした。

□代表者による全体の評価と見直し

運用開始から丸10年が経過し、環境目標の設定を見直して一年経過した。
今後も取組を徹底し、環境目標の設定に少しづつでも近づける様活動していきたい。

□環境活動の紹介

　今年度もｴｺｶｰの販売とエコ整備に努めました。昨年度も 積極的に「CO2削減/ライトダウンキャンペーン」に参加をしました。